

令和3年度 千葉支部上期実施状況

目次

- **令和3年度 千葉支部の上期実施状況について（一覧表）** …… P 2
- **（1）基盤的保険者機能について** …… P 3
- **（2）戦略的保険者機能について** …… P 15
- **（3）組織・運営体制について** …… P 34
- **令和3年度 千葉支部上期KPI（重要業績評価指標）一覧** …… P 38

令和3年度 千葉支部の上期実施状況について（一覧表）

	担当グループ	重点事項	進捗状況
(1) 基盤的保険者機能関係	業務	◇サービス水準の向上	◎
		◆限度額適用認定証の利用促進	△
		◆現金給付の適正化の推進	△
	レセプト	◇レセプト点検の推進	◎
	業務	◇柔道整復施術療養費の照会業務の強化	○
		◆あんまマッサージ指圧・鍼灸施術療養費の審査手順の最適化の推進	○
	レセプト	◇無資格受診等による債権の発生防止のため保険証の回収強化	△
		◇積極的な債権回収業務の推進	△
	業務	◆被扶養者資格の再確認の徹底	—
企画総務	◆オンライン資格確認の円滑な実施	△	
業務	◆業務改革の推進	○	

	担当グループ	重点事項	進捗状況
(2) 戦略的保険者機能関係	保健	第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施 【インセンティブ制度評価指標関連事項】	
		◇i) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率の向上	△
		◇ii) 特定保健指導の実施率及び質の向上	○
		◇iii) 重症化予防対策の推進	△
	企画総務	◇iv) コラボヘルスの推進	○
		◇広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進	△
		◇ジェネリック医薬品の使用促進 【インセンティブ制度評価指標関連事項】	○
		◆インセンティブ制度の周知	○
		◇医療データの分析に基づく効果的な取組の推進、地域の医療提供体制への働きかけ	△
		◆OJTを中心とした人材育成	○
(3) 組織体制関係	企画総務	◆コンプライアンス及びリスク管理の徹底	○
		◇費用対効果を踏まえたコスト削減等	○

《進捗状況について》

◎：当初の計画を上回るペースで進んでいる

○：当初の計画どおり進んでいる

△：当初の計画から遅れている、計画変更

※進捗状況については、原則、以下の基準により判断している

◆・・・取組の評価（数値が出ない又は前年度との比較ができない項目）

◇・・・実績（数値）の評価

(1) 基盤的保険者機能について

【運営方針】

現金給付の審査・支払業務やレセプトの審査業務など、基本業務の標準化・効率化・簡素化を徹底する。

併せて、日々の業務量の多寡や優先度に応じた柔軟かつ最適な業務処理体制の定着を図り、業務の生産性の向上を目指す。

【重点事項】

項 目	担当グループ	ページ
1. サービス水準の向上	業務グループ	4
2. 限度額適用認定証の利用促進		5
3. 現金給付の適正化の推進		6
4. レセプト点検の推進	レセプトグループ	7
5. 柔道整復施術療養費の照会業務の強化	業務グループ	8
6. あんまマッサージ指圧・鍼灸施術療養費の審査手順の最適化の推進		9
7. 無資格受診等による債権の発生防止のための保険証の回収強化（7-1）、積極的な債権回収業務の推進（7-2）	レセプトグループ	10～11
8. 被扶養者資格の再確認の徹底	業務グループ	12
9. オンライン資格確認の円滑な実施	企画総務グループ	13
10. 業務改革の推進	業務グループ	14

1.サービス水準の向上

事業計画

- 現金給付のサービススタンダード（10日間）の遵守
- 郵送申請の促進
- お客様満足度調査等を踏まえたサービス向上の取組の推進

上期進捗状況 ◎

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
サービススタンダードの達成状況を100%とする。	100%	100%【±0%】 (全国平均100.0%) ※R3.8実績	100% (全国平均98.8%) ※R3.8実績
現金給付等の申請に係る郵送化率を95.0%以上とする。	95.0%	96.3%【+1.5%】 <<12位>> (全国平均95.3%)	94.8% <<19位>> (全国平均94.7%)

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① SS達成に向けた進捗管理（日々）	計画	●	●	●	●	●	●	・サービススタンダード（SS）の達成を維持するため、管理者による日々の進捗管理を徹底した。
	実施	●	●	●	●	●	●	
② 郵送化促進広報等	計画	●	●	●	●	●	●	・納入告知書同封チラシ等の広報物やお客様から送付依頼のあった申請書の送付書には「申請書はすべて郵送で提出いただけます」の一文を入れ、繰り返し加入者・事業主の目に触れるようにした。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として電話対応時に郵送による提出案内を徹底した。
	実施	●	●	●	●	●	●	
③ サービス向上計画を作成し、改善に向けた取組の徹底	計画		●	●	●			・支部全体で電話対応に関するルールを決め、お客様サービス向上に努めた。本部から提供されたCS満足度調査結果を活用した前年度の取組の効果検証、現状の課題の把握及び千葉支部サービス向上計画の策定等については、下期に実施し更なる改善に向けた取組の徹底を行う予定としている。
	実施		結果 到着	委員会 開催	計画 作成			

3.評価理由

・上期のSS対象申請書の処理件数は前年上期に対して109%と増加したが、引き続きサービススタンダード100%を達成した。また、郵送化率についても、サテライト窓口の閉鎖等により、郵送化が促進されたことからKPIを上回ったため、進捗状況を「◎」とした。

2. 限度額適用認定証の利用促進

事業計画

- 事業主、健康保険委員を通じた限度額適用制度に関する積極的な広報
- 医療機関等との申請書配置にかかる連携強化

上期進捗状況

1. KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
設定なし	-	-【-】	-

2. 実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 事業主・健康保険委員に対する周知	計画			● 算定説明会	● 研修会			・新型コロナウイルス感染症の影響により算定説明会は中止、健康保険委員研修会は下期に実施を予定している。
	実施			中止	延期			
② 医療機関等への訪問勧奨等	計画		●	●	●			・上期については訪問勧奨等を見送ったが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めたうえ、文書勧奨を含め下期に実施を予定している。
	実施		(下期実施予定)					

3. その他

・広報媒体による制度の周知については、適切な時期に適切な媒体を活用できるよう年度当初に広報計画を作成している。計画に基づき、7月～8月にかけて納入告知書同封チラシ、メールマガジンにて広報を実施した。

4. 評価理由

・新型コロナウイルス感染症の影響により、医療機関への訪問による協力要請を見送った。このため、広報による周知と令和2年3月に文書勧奨（申請書の配布及び案内の協力依頼文書）を行った252病院のうち、取組が弱い病院に対して電話連絡のうえ、申請書を追加送付するなど協力依頼にとどまった。結果として、当初予定していた直接的な協力依頼ができなかったことから、進捗状況を「△」とした。

3.現金給付の適正化の推進

事業計画

- 標準化した業務処理手順に基づく適正な審査
- 傷病手当金と障害年金等との併給調整の適正な履行
- 不正申請が疑われる事案の重点審査と給付適正化プロジェクトチームによる対応

上期進捗状況

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
設定なし	-	-【-】	-

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 業務マニュアルや手順書等に基づく日々の適正な審査	計画	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕礼、ユニットミーティング、グループメールなど機会をとらえ、業務マニュアルや手順書等に基づく審査を全体周知し、日々適正な審査に努めた。 ・事務処理誤りの発生はなかった。
	実施	●	●	●	●	●	●	
② 審査手順に基づく確実な併給調整	計画	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言に伴う勤務体制の縮小期間における傷病手当金と障害年金等との併給調整は、給付申請、適用徴収業務を含め業務の優先度に応じた処理を行った。
	実施	●	●	●	●	●	●	
③ 不正請求防止のための重点審査	計画	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得直後の申請、高額報酬者、3か月以上の一括申請など、内容に応じメリハリのある確認を行い、不正請求を見落とさない取組を強化した。
	実施	●	●	●	●	●	●	
PT会議の開催 (定期2回+随時)	計画				●			<ul style="list-style-type: none"> ・7月については疑い事案がなかったことから、PT会議は開催しなかった。
	実施				該当なし			

3.評価理由

・取組項目のうち、①及び③については、概ね計画どおり実施できた。②については、緊急事態宣言に伴う勤務体制の縮小により、業務の優先度に応じた処理となったため、進捗状況を「△」とした。

4.レセプト点検の推進

事業計画

- レセプト内容点検効果向上計画に基づいた内容点検の推進
- 効率的な資格・外傷点検の実施

上期進捗状況 ◎

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率について対前年度以上とする	対前年度以上 ※R2年度実績0.415%	0.401%【▲0.014%】 <<3位>> (全国平均0.320%) ※R3.8実績	0.387% <<5位>> (全国平均0.304%) ※R2.8実績
協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額を対前年度以上とする	対前年度以上 ※R2年度実績7,060円	7,451円【+1,544円】 <<7位>> (全国平均5,952円) ※R3.8実績	5,907円 <<13位>> (全国平均5,187円) ※R2.8実績

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① レセプト 内容点検 効果向上 計画	支部内の勉強会 (自動点検マスタ検討会含む)	計画 ●	●	●	●	●	●	・レセプト点検員全員参加の勉強会を毎月2日間実施し、高点レセプトの着眼点や他支部査定事例の収集、自動点検マスタのメンテナンス検討を行った。
	外部講師等を活用した 点検研修の実施	計画	(下期実施予定)					
	支払基金との協議	計画 ●	●	●	●	●	●	・毎月、担当職員とレセプト点検員で、事前に協議事例の解釈や主張内容について確認と整理を行い、支払基金との協議に臨んだ。 ※緊急事態宣言中は電話及び郵送で実施。
② 資格・外傷手順書に沿った事務処理 並びに進捗管理による効率化	計画	●	●	●	●	●	●	・「資格・外傷点検手順書」に基づき、点検漏れ等がないかを管理者が確認するなど、適切な点検事務を実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	

3.その他

・令和3年8月から9月まで、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として点検員の出勤を半減し、自宅待機とした。なお、自宅待機時は自主学习によりスキルアップを図った。

4.評価理由

・レセプト点検の査定率は対前年度同月比▲0.014%、1件当たりの査定額は+1,544円となっていて、それぞれ全国平均KPIを大幅に上回っている。目標達成に向けた取組を着実に実施できたと考え、進捗状況を「◎」とした。

5.柔道整復施術療養費の照会業務の強化

事業計画

- 多部位かつ頻回受診及び過剰受診（所謂「部位ころがし」）の加入者に対する文書照会の強化
- 柔道整復施術受診にかかる正確な知識の普及

上期進捗状況 ○

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 of 施術の申請の割合について対前年度以下とする	対前年度以下	0.95%【▲0.22%】	1.17%

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
①	文書照会（毎月）	計画 ●	●	●	●	●	●	・多部位施術や施術日数の多い申請書について、受療者に対する文書照会を5,941件実施（対前年度同月比115%）した。 なお、所謂「部位ころがし」が疑われる長期施術記録データ（本部提供）を活用した照会については、下期に実施を予定している。
		実施 ●	●	●	●	●	●	
	本部データを活用した文書照会（年2回）	計画		→				
		実施		（下期実施予定）				
②	柔道整復施術受診にかかる正確な知識の普及を図る。	計画 ●	●	●	●	●	●	・受療者に対する文書照会において、柔道整復施術受診にかかる周知チラシを同封し、啓発に努めた。
		実施 ●	●	●	●	●	●	

3.その他

・柔整審査会内に設置した面接確認委員会による不正が疑われる施術所の柔整師に対する面接については、新型コロナウイルス感染症への対応として、上期は開催を見合わせた。

4.評価理由

・柔整審査会については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に講じたうえで、毎月の定例開催を維持し適切な審査を行うとともに、加入者に対する文書照会を積極的に実施した結果、KPIは当初の計画を上回るペースで進んでいる。しかし、6月～8月に予定していた本部データを活用した文書照会が下期実施となったことから、進捗状況を「○」とした。

6.あんまマッサージ指圧・鍼灸施術療養費の審査手順の最適化の推進

事業計画

- 不正申請が疑われる事案の速やかな厚生局への情報提供

上期進捗状況 ○

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
設定なし	—	—【—】	—

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 手順書に基づく審査と厚生局への情報提供	計画	●	●	●	●	●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・本部より示された審査事務手順書に基づく審査を徹底した。 ・審査の結果、疑義のある申請はなく、厚生局へ情報提供する案件はなかった。
	実施	●	●	●	●	●	●	

3.評価理由

・審査事務手順書に基づく審査（文書で作成された医師の再同意書確認の徹底を含む）を徹底し、適切な申請であるかを審査した結果、問題のある申請はなかった。不正防止の取組ができたため、進捗状況を「○」とした。

7-1.無資格受診等による債権の発生防止のための保険証の回収強化【レセプトグループ】

事業計画

- 未回収の保険証の文書催告、電話催告の着実な実施
- 保険証の適正使用の広報の実施

上期進捗状況

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率を対前年度以上とする	対前年度以上	81.90%【▲11.19%】《46位》 (全国平均84.69%)	93.09% 《39位》 (全国平均94.14%)

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 保険証回収催告 (一次、二次、電話催告)	計画	●	●	●	●	●	●	・資格喪失処理後、2週間以内に一次催告を実施した。 また、一次催告後も未回収の者に対して2週間後に二次催告を実施した。 «催告実施状況» 文書催告：一次催告25,390件、二次催告を11,352件 電話催告：435件
	実施	●	●	●	●	●	●	
② 各種広報媒体による保険証の早期回収の広報（年間広報計画に基づく）	計画	●					●	・納入告知書同封チラシ、広報紙「社会保険ちば」において、保険証の早期回収及び喪失後受診の防止の広報を実施した。
	実施	●					●	
③ 保険証未回収が多い事業所及び関係団体へ文書等による周知	計画						●	・下期実施を予定している。
	実施					(下期実施予定)		
④ 新規指定医療機関等へ「資格喪失後受診防止啓発ポスター」を送付	計画	●	●	●	●	●	●	・厚生局からの新規保険医療機関及び保険薬局等の指定情報を活用し、保険証回収率の向上を図るための啓発ポスターを送付した。（70医療機関等）
	実施				●			

3.その他

・取組項目③については、当初、事業所を選定して周知する計画であった。しかし、昨年度末に保険証の未回収の多い233事業所、市町村及び県内社会保険労務士あてに啓発チラシを送付していたため、今年度下期に対象を県内全事業所に拡大し、文書送付にて周知する計画に変更した。

※保険証回収率の算出方法については今年度から変更あり。

4.評価理由

・保険証回収率、全国順位ともに減少したため、進捗状況を「△」とした。

7-2.積極的な債権回収業務の推進

【レセプトグループ】

事業計画

- 債権管理を徹底し、優先度に応じた対応の推進
- 保険者間調整の積極的な活用

上期進捗状況 △

1. KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る。）の回収率を対前年度以上とする	対前年度以上	25.75%【+3.47%】 ≪44位≫ (全国平均35.99%)	22.28% ≪44位≫ (全国平均32.78%)

2. 実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① レセプト点検後速やかな納付書送付、未納者への文書・電話催告の実施	計画	●	●	●	●	●	●	・初回通知発送後、一か月ごとに文書による催告を3回実施。
	実施	●	●	●	●	●	●	
② 国保保険者との保険者間調整の積極的活用	計画	●	●	●	●	●	●	・返納金の初回通知時及び催告時に、保険者間調整の利用促進のチラシを全件同封している。また、高額な債権については電話勧奨を実施するなど、保険者間調整の利用促進に努めている。 ≪保険者間調整実施実績≫ 保険者間調整による回収額：R3年度上期 2,488万円 (R2年度上期 1,505万円) 保険者間調整実施件数：R3年度上期 320件 (R2年度上期 188件)
	実施	●	●	●	●	●	●	
③ 契約弁護士による納付催告	計画	●	●	●	●	●	●	・文書による催告を3回実施後も、なお未納である者に対しては、その一か月後に契約弁護士による納付催告を実施。 ≪催告実施状況≫ 弁護士催告：R3年度上期 445件（R2年度上期 1,041件）
	実施	●	●	●	●	●	●	
④ 法的手続及び強制執行の実施	計画	●	●	●	●	●	●	・法的手続きについては、保有している仮執行宣言をもとに、債権差押命令申立を行った。
	実施	●	●	●				
⑤ 損害保険会社等へ速やかな請求書送付	計画	●	●	●	●	●	●	・回収までに一定期間を要するものについては、速やかに請求書を送付し、定期的に債務者や保険会社等に進捗状況を確認した。
	実施	●	●	●	●	●	●	

3. 評価理由

・資格喪失後受診に関する返納金債権の回収率は、昨年度よりも上回ったが、全国順位は依然低迷しているため進捗状況を「△」とした。

8.被扶養者資格の再確認の徹底

事業計画

- 被扶養者資格確認業務の確実な実施

上期進捗状況

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率を93.3%以上とする	93.3%	-【-】	-

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 未送達事業所の調査	計画			(下期実施予定)				-
	実施							
② 未提出事業所への提出勧奨	計画			(下期実施予定)				-
	実施							

3.評価理由

- ・下期実施予定のため評価なし。

9.オンライン資格確認の円滑な実施

事業計画

- オンライン資格確認の円滑な実施に向けた加入者へのマイナンバー登録の促進にかかる周知・広報を実施

上期進捗状況

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
設定なし	—	—【—】	—

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 加入者や事業主に対し広報紙やホームページ、メールマガジン等で分かりやすい情報発信を行う。	計画	●	●	●	●		●	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年3月納入告知書にて広報を実施したが、オンライン資格確認システムの本格運用が令和3年10月に延期されたことに伴い、広報時期を変更し、下期を中心に広報を実施することとした。 ・6月にマイナンバーカード利用時の注意点等についてメールマガジン臨時号発行した。
	実施			●				

3.評価理由

- ・令和3年3月のオンライン資格確認システム運用開始に合わせ広報を予定していた。しかし、本格運用が令和3年10月に延期されたことに伴い、広報計画を変更したため、進捗状況を「△」とした。なお、運用開始時期変更に伴う注意点等については加入者に周知広報を行っている。

10.業務改革の推進

事業計画

- マニュアルや手順書に基づく業務の標準化・効率化・簡素化の推進
- 業務量の多寡や優先度に対応する柔軟かつ最適な事務処理体制の定着化と生産性向上

上期進捗状況 ○

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
設定なし	－	－【－】	－

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 定期的に勉強会やOJTを実施する。	計画	●	●	●	●	●	●	・山崩方式定着活動として、計画的・組織的にOJT等を行い、個々の業務スキル向上に努めるとともに、業務の多寡に応じて柔軟に処理体制を見直した。
	実施	●	●	●	●	●	●	
② 定期的にグループ内の業務スキル及び知識レベルの棚卸を行うとともに事務処理体制の見直しを行う。	計画	●	●	●	●	●	●	
	実施	●	●	●	●	●	●	
定期的なジョブローテーションの実施。 (必要に応じて随時)	計画	●	●	●	●	●	●	・5月、7月に給付ユニットと適用徴収ユニット間でジョブローテーションを行った。
	実施		●		●			

3.評価理由

・新型コロナウイルス感染拡大の影響による「出勤職員縮減」や「SS（サービススタンダード）申請件数の増加」があったが、個々の事務処理能力の向上と、柔軟な事務処理体制の変更によって、SS10日以内の支払いを厳守するなど、加入者への影響を最小限にとどめることができたことから、進捗状況を「○」とした。

(2) 戦略的保険者機能について

【運営方針】

事業主等と連携し、特定健診・特定保健指導やコラボヘルスなどの保健事業の充実・強化に取り組むとともに加入者の健康の維持・増進を図る。併せて、保健事業実施計画（データヘルス計画）の取組を着実に実施する。

また、ジェネリック医薬品の使用促進や医療費等のデータ分析に基づく意見発信等を行う。

【重点事項】

項 目	担当グループ	ページ
1. 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施	企画総務グループ 保健グループ	16
i) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率の向上	保健グループ	17 ~ 19
ii) 特定保健指導の実施率及び質の向上		20 ~ 21
iii) 重症化予防対策の推進		22 ~ 23
iv) コラボヘルスの推進		24 ~ 25
2. 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進	企画総務グループ	26 ~ 29
3. ジェネリック医薬品の使用促進		30 ~ 31
4. インセンティブ制度の周知		32
5. 医療データの分析に基づく効果的な取組の推進、地域の医療提供体制への働きかけ		33

1.第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

【企画総務グループ】【保健グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

事業計画

上位目標：糖尿病による新規透析者の透析導入時の平均年齢を55.6歳から60歳以上に改善する。

・「特定健診・特定保健指導の推進」、「コラボヘルスの取組」、「重症化予防の対策」を基本的な実施事項とする第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づく取組を着実かつ効果的、効率的に実施する。

i) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上

◇被保険者（40歳以上）（実施対象者数：412,450人）

・生活習慣病予防健診実施率60.6%（実施見込者数：250,000人）、事業者健診データ取得率6.5%（取得見込者数：26,830人）

◇被扶養者（実施対象者数：116,064人）

・特定健康診査実施率30.2%（実施見込者数：35,000人）

【健診実施率合計】 被保険者＋被扶養者（実施対象者数：528,514人）
実施率59.0%（実施見込者数：311,830人）

ii) 特定保健指導の実施率及び質の向上

◇被保険者（特定保健指導対象者数：55,934人）

・特定保健指導実施率21.1%（実施見込者数：11,803人）

◇被扶養者（受診対象者数：2,984人）

・特定保健指導実施率9.4%（実施見込者数：281人）

【特定保健指導実施率合計】 被保険者＋被扶養者（実施対象者数：58,918人）
実施率20.5%（実施見込者数：12,084人）

iii) 重症化予防対策の推進

◇未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨実施予定人数3,437人

◇糖尿病性腎症に係る重症化予防事業

iv) コラボヘルスの推進

1-i) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上① 【保健グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

事業計画

- ◇ 被保険者
 - 生活習慣病予防健診実施機関の拡充
 - 健診・保健指導カルテを使用した効果的・効率的な受診勧奨
 - 事業者健診データの取得勧奨
 - 初めて健診対象の年齢を迎える加入者への意識付け
- ◇ 被扶養者
 - 協会けんぽ主催のオプション集団健診の実施
 - 地方自治体との連携を推進し、がん検診との同時実施等の拡大
 - GIS（地理情報）等を活用した受診勧奨

上期進捗状況 △

1. KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
生活習慣病予防健診実施率を60.6%以上とする	60.6%	27.1%【+3.9%】	23.2%
事業者健診データ取得率を6.5%以上とする	6.5%	1.2%【▲0.1%】	1.3%
被扶養者の特定健診実施率を30.2%以上とする	30.2%	9.3%【+3.8%】	5.5%

1-i) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上② 【保健グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

2.実施状況等について

◇ 被保険者

取組項目〈被保険者〉		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
①	事業所検索等機能及び「健診・保健指導カルテ」を活用した受診勧奨	計画 ●	●	●	●	●	●	・事業所検索等機能にて受診率の低い事業所を抽出し、外部委託による電話勧奨を実施した。下期はカルテを活用した訪問勧奨を予定している。
	実施		●	●	●	●	●	
②	新適事業所や受診率の低い事業所への受診勧奨の実施	計画	●	●	●	●	●	・外部委託による新適事業所及び任意継続加入者への受診勧奨と、受診率の低い事業所へは電話勧奨を実施した。
	実施		●	●	●	●	●	
③	健診機関へ実施者数の増加と、検診車を保有する健診機関へ健診会場増設の働きかけ	計画		●	●	●	●	・健診機関に受付可能な実施見込数を提示してもらうことで目標とし、巡回健診は計画37市町62会場311回（前年比1市町6会場64回増）と大幅に増やすことができた。
	実施	●	●	●	●	●	●	
④	新規健診機関の公募及び候補となる健診機関の調査	計画		●	●	●	●	・新規健診機関の公募に4機関から応募あり。契約候補機関の審査を実施し、4機関と10/1付新規委託契約を締結した。（90機関→94機関）
	実施			●	●	●	●	
⑤	事業者健診データの取得勧奨及び作成業務の外部委託による実施	計画	●	●	●	●	●	・外部委託によるデータ取得勧奨を実施した。下期は関係団体等への訪問等による取得勧奨を予定している。
	実施	●	●	●	●	●	●	
⑥	令和4年度に対象年齢（35歳）を迎える被保険者への受診勧奨	計画		（下期実施予定）				-
	実施							
⑦	各種広報や健康保険委員等への研修会を活用した受診勧奨の実施	計画	●	●	●	●	●	・広報計画に基づいた広報誌やホームページ、メルマガ等の広報媒体による周知を実施した。健康保険委員研修会は下期に実施を予定している。
	実施	●	●	●	●	●	●	
⑧	ラジオCMを活用した受診勧奨の実施	計画		（下期実施予定）				-
	実施							

1-i) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上③ 【保健グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

◇ 被扶養者

取組項目〈被扶養者〉		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
①	新たに被扶養者となった対象者への受診勧奨の実施	計画	●	●	●	●	●	・外部委託により、対象者への受診券発送に併せた受診勧奨を毎月実施した。
		実施	●	●	●	●	●	
②	集団健診の実施地区に在住する被扶養者に対するDMによる受診勧奨	計画	●	●	●	●	●	・集団健診の実施スケジュールに合わせて、案内ハガキによる受診勧奨を実施した。
		実施	●	●	●	●	●	
③	協会けんぽ主催のオプション集団健診の実施	計画					●	・実施スケジュールを前倒しし、人口の多い地域（3地域、17市）を2健診機関と委託契約のうえ、9月から実施した。
		実施			●	●	●	
④	特定健診とがん検診の同時実施に向けた自治体との連携	計画		●	●	●	●	・船橋市と健康づくりに関する包括的連携協定の締結に向けて調整を図っている。
		実施		●	●	●	●	
⑤	GISを活用した受診勧奨の実施	計画		●	●	●	●	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響下において健診実施機関（施設）での早期受診を促す目的として、スケジュールを前倒しし、6月に第1回目87,000名へ勧奨文書を発送した。
		実施	●	●	●			
⑥	令和4年度に対象年齢（40歳）を迎える被扶養者への受診勧奨	計画		(下期実施予定)				-
		実施						
⑦	各種広報や健康保険委員等への研修会を活用した受診勧奨の実施	計画	●	●	●	●	●	・広報計画に基づいた広報誌やホームページ、メルマガ等の広報媒体による周知を実施した。健康保険委員研修会は下期に実施を予定している。
		実施	●	●	●	●	●	
⑧	ラジオCMを活用した受診勧奨の実施	計画		(下期実施予定)				-
		実施						

3. 評価理由

- ・被保険者については、新型コロナウイルス感染拡大の影響があるものの、健診実施機関の拡大と巡回健診の増加については計画どおり実施しており、前年度と比較して実施率は向上している。下期は事業者健診データ取得率向上のため、業界団体等への訪問を実施する。
- ・被扶養者については、新型コロナウイルス感染拡大のなか、集団健診実施（ワクチン接種等での会場確保への影響）を見据え、年度当初にGISを活用した健診施設への受診勧奨と協会けんぽ主催のオプション集団健診の実施スケジュールを前倒しで実施した。前年度と比較して実施率は向上しているが、新型コロナウイルス感染症の影響がない令和元年度との比較では下回っている。
- ・以上のことから、進捗状況を「△」とした。

1- ii) 特定保健指導の実施率及び質の向上①

【保健グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

事業計画

- ◇ 被保険者
 - 特定保健指導実施機関の拡充
 - 当日保健指導の実施機関の拡充
 - ICT（情報通信技術）を活用した特定保健指導による利便性の向上
- ◇ 被扶養者
 - 集団方式での健診と特定保健指導のセットによる当日指導の実施
 - 特定保健指導実施機関の拡充

上期進捗状況 ○

1. KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
被保険者の特定保健指導の実施率を21.1%以上とする	21.1%	7.6%【+1.6%】	6.0%
被扶養者の特定保健指導の実施率を9.4%以上とする	9.4%	1.4%【▲2.0%】	3.4%

1- ii) 特定保健指導の実施率及び質の向上②

【保健グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

2.実施状況等について

◇ 被保険者

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
①	指導実施機関の状況確認と実施件数の増加への働きかけ	計画 ●	●	●	●	●	●	・指導実施機関への実績フィードバック文書送付を再開した。
	実施					●		
①	新規指導実施機関の公募及び候補となる指導実施機関の調査	計画		●	●	●	●	・生活習慣病予防健診新規契約機関のうち、保健指導実施を希望している1機関へ契約関連書類送付した。
	実施						●	
②	指導実施機関への当日保健指導実施拡大の働きかけ	計画 ●	●	●	●	●	●	・千葉県トラック協会千葉支部における健診当日の保健指導について、10月からの実施に向けて準備を進めた。
	実施				●	●	●	
③	ICTを活用した保健指導の実施	計画 ●	●	●	●	●	●	・協会所属保健師及び管理栄養士による初回面談を10事業所23件、実績評価を4事業所9件実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	
④	協会所属保健師・管理栄養士を対象とした研修会の実施	計画		●	●		●	・研修会を6月3日開催した。7月は台風のため、9月は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。
	実施			●				

◇ 被扶養者

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
①	利用券と案内文を被扶養者の住所へ直接送付	計画			●	●	●	・アウトソースにより対象被扶養者へ直接送付を実施。
	実施				●	●	●	
②	集団健診会場での健診当日の特定保健指導	計画					●	・協会主催のオプション集団委託実施機関と、当日指導の体制等について打合せを実施した。
	実施						●	

3.評価理由

・被保険者については、特定保健指導者の実施体制を強化したこと及びICTの活用等により初回面談件数が増加したことで、特定保健指導実施率が前年度と前々年度（新型コロナウイルス感染症の影響がない令和元年度）を上回っていることから、進捗状況を「○」とした。下期は被扶養者の実施率向上のため、健診機関での当日実施及び協会主催の集団健診での当日実施の拡充を図っていく。

1-iii) 重症化予防対策の推進①

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

事業計画

- ◇ 未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨実施予定人数3,437人
 - 外部委託による二次勧奨の確実な実施
 - 医師会との連携によるCKD（慢性腎臓病）疑い者への受診勧奨
- ◇ 糖尿病性腎症に係る重症化予防事業
 - 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則った取組の実施
 - 健診実施機関及び腎臓専門医療機関との連携

上期進捗状況

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を11.8%以上とする	11.8%	10.51%【▲0.13%】 (全国平均10.66%)	10.64% (全国平均10.88%)

2.実施状況等について

◇ 未治療者への受診勧奨

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨の外部委託による実施	計画	●	●	●	●	●	●	・委託業者による文書及び電話での受診勧奨を実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	
② CKD（慢性腎臓病）の疑いのある者に対する医療機関への受診勧奨	計画	●	●	●	●	●	●	・一次勧奨から3か月経っても受診履歴のない方に文書勧奨を実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	
③ 被扶養者で二次勧奨域である者に対する文書勧奨	計画				●	●	●	・令和2年度健診結果にもとづく受診勧奨文書を10月発送に向けて準備を進めた。
	実施				●	●	●	
④ 受診勧奨予備群等へ健康意識啓発文書の送付	計画				●	●	●	・令和2年度の健診結果にもとづく健康意識啓発文書を1,096件発送した。 (船橋市在住者限定)
	実施				●	●	●	

1-iii) 重症化予防対策の推進②

◇ 糖尿病性腎症に係る重症化予防事業

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
①	糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則った取り組み	計画	●	●	●	●	●	・健診結果の経年変化等により、保健指導候補者を選定した。
		実施				●	●	
②	初期糖尿病性腎症患者に対する取り組み（仁戸名プロジェクト）	計画		●			●	・令和3年度上期は活動なし。下期に定期ミーティング開催及び第32回日本疫学会学術総会にて活動報告を予定している。
		実施						

3. 評価理由

・外部委託による文書及び電話勧奨を計画どおり実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大による影響（緊急事態宣言等）などのため、前年度同期を下回っていることから進捗状況を「△」とした。

1-iv) コラボヘルスの推進①

【企画総務グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

事業計画

- 健康経営の普及促進及び健康な職場づくり宣言事業所の拡大
- 健康な職場づくり宣言事業所に対する充実したフォローアップの実施
- 関係団体等との連携強化

上期進捗状況 ○

1. KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
健康宣言事業所数を700事業所以上とする	700事業所	649事業所（+161事業所）	488事業所

2. 実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況	
① 健康な職場づくり宣言事業所数の拡大に向けた協力（パートナー）企業による事業所訪問の実施	計画	●	●	●	●	●	●	・民間企業5社と協定を締結し、それぞれの特性を活かした事業所訪問を積極的に展開できるよう連携を図った。 ※協力企業勧奨宣言数92事業所 ・健康経営優良法人認定取得に向けたフォローを相互協力して実施した。	
	実施	●	●	●	●	●	●		
健康宣言事業所に対する事業所カルテ（健康度見える化BOOK）の一斉発送及び更新作業	計画		（下期実施予定）					・健康宣言事業の全国的な標準化に伴い、事業所カルテの見直しを行った。	
	実施				見直しを実施				
健康宣言事業所向け広報紙「健康Times」の発行	計画		●			●		・事業所の健康づくりをサポートするため、セミナー開催や歯科健診の広報記事等を掲載。協力企業についても周知を図った。 ・事業主及び事業所担当者への訴求を高めるため専用封筒にて送付した。	
	実施		●			●			
② 健康宣言事業所に対するフォローアップの継続実施（出張セミナー、禁煙セミナー等）	計画	●	●	●	●	●	●	・出張セミナーは新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてオンラインでの実施も可能とし、計10事業所実施した。 ※R3年9月末時点	
	実施	●	●	●	●	●	●		
歯科健診の実施	計画			●	●	●	●	・5月に広報実施し、随時申請書を受付した。受診券229名分を発行し、うち24名受診済み。 ※R3年9月末時点	
	実施		●	●	●	●	●		
健康宣言事業所の健康課題に応じたオーダーメイド型取組の実施	計画	← 随時実施 →							・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、集合研修方式の希望はなかった。 ・健康課題や健康づくりの取組について、アドバイスを希望する事業所に対し、オンライン面談を予定している。（9月に日程調整、10月に1社面談予定。）
	実施						●		

1-iv) コラボヘルスの推進②

【企画総務グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
②	健康宣言事業所へ健康づくりの取組に関するチェックシートの送付		●					・宣言事業所において新型コロナウイルス感染症の影響による健診の受診控えなど通常の取組が行えていない事業所もあるため、新型コロナウイルス感染症の収束後に実施を予定している。
	フォローアップ強化に向けた新たな取組の提案	← 随時実施 →						
③	事業主と支部長の連名文を活用した特定健診受診勧奨			●	●	●	●	・6月より事業に着手、9月に受診勧奨依頼をする事業所を宣言済事業所の中から選定し、10月に542社に勧奨案内文を送付した。 ※330事業所より同意を得て、11月に対象者4,397名に対し連名文を送付予定
	関係団体や協力企業と連携した広報の実施及び健康づくりセミナーの開催	●	●	●	●	●	●	・協力企業主催健康経営オンラインセミナーに講師として参加。併せて、セミナーの後援や広報協力を行った。 ※参加者約160名、令和3年5月開催 ・協力企業との連携協定について、プレスリリースを実施し、すべての協力企業（5社）が千葉日報に記事掲載された。また、千葉支部の各種広報紙及びホームページにて広報を実施した。
⑤	千葉県等の関係団体と連携した健康づくりイベントの開催や参画（健康ちば推進県民大会等）		●				●	・健康ちば推進県民大会（11月28日）について、県等関係団体と打合せを行った。新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントはオンラインにて実施することとなった。 ・がん予防展は新型コロナウイルス感染症の影響により中止、がん講演会はオンラインにて実施することとなった。
			● 開催内容 打合せ			● 開催要領決定、 打合せ		

3.その他

・協力企業は「明治安田生命保険相互会社千葉本部」「アクサ生命保険株式会社千葉支社・千葉FA支社」「大塚製薬株式会社東京支社」「住友生命保険相互会社千葉支社・柏常総支社」「三井住友海上火災保険株式会社千葉支店」の5社。早期に協定を締結し、健康宣言の勧奨、健康経営優良法人認定取得のフォロー、健康経営セミナー等、事業所の健康づくりについて千葉支部と連携し、事業所に働きかけを行っている。各協力企業の営業担当が顧客に積極的にアプローチできることから、健康づくりを前向きに検討する事業所が多い。

なお、千葉支部より協力企業の担当者向けに「健康な職場づくり宣言」事業について説明会を実施し、スキルアップを図っている。

4.評価理由

・新型コロナウイルス感染症の影響により、郵送及び電話、広報紙への記事掲載による勧奨が中心であったが、協力企業による普及推進活動等もあり宣言事業所数は着実に増加している。（令和2年度は前年度58件増であったが、令和3年度は上期においてすでに161件増である。）

また、各種取組についても、着実に実施しているため進捗状況を「○」とした。

2. 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進①

【企画総務グループ】

事業計画

- 健康保険制度や協会けんぽの取組内容について、各種広報媒体による分かりやすくタイムリーな情報を発信
- SNS等を利用した新たな情報提供体制を構築
- 健康保険委員の委嘱拡大に向けた取組の強化

上期進捗状況

1. KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を35.0%以上とする	35.0%	32.0%【+4.02%】 <small>※R3年9月末暫定値</small>	27.98% <small>(全国平均42.77%)</small>

2. 実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
支部内に設置している広報委員会（年2回開催）において、広報計画や内容の検討を行う。	計画				●			・7月に広報委員会を実施。広報計画の変更やより効果的な広報の実施について検討。また、広報委員のスキルアップのため広報作成のポイントについて資料提供を行った。
	実施				●			
納入告知書同封チラシ等の広報紙やホームページ、メールマガジン等で分かりやすくタイムリーな情報発信を行う。	計画	●	●	●	●	●	●	・全事業所に送付される「けんぽだより（納入告知書同封チラシ）」は昨年度と同様に訴求力を高めるためデザイン作成を専門の業者に委託した。 ・令和3年9月末時点でのメールマガジンの登録者数は4,778名（対前年同月+440人）となっている。加えて、臨時号配信を1回（6月）実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	
① 事務手続き冊子（改訂）、時機に応じた取組を広報するための卓上カレンダー、医療費適正化ポスターやポリファーマシー対策に向けたリーフレットを作成、配布する。	計画			●		●		・卓上カレンダー…9月に作成完了、10～11月に健康保険委員及び宣言事業所あて送付する。 ・事務手続き冊子…算定基礎届説明会が中止となったため、7月に健康保険委員あてに送付した。 ・医療費適正化ポスター…下期に実施を予定している。 ・ポリファーマシー対策リーフレット…下期に実施を予定している。
	実施				●			
積極的なプレスリリースの実施や地元紙・地域紙のほか動画を活用した新たな広報を行う。	計画	●	●	●	●	●	●	・健康宣言事業に関するプレスリリースを実施し、協力企業について、千葉日報に記事掲載された。
	実施	●			●			

2. 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進② 【企画総務グループ】

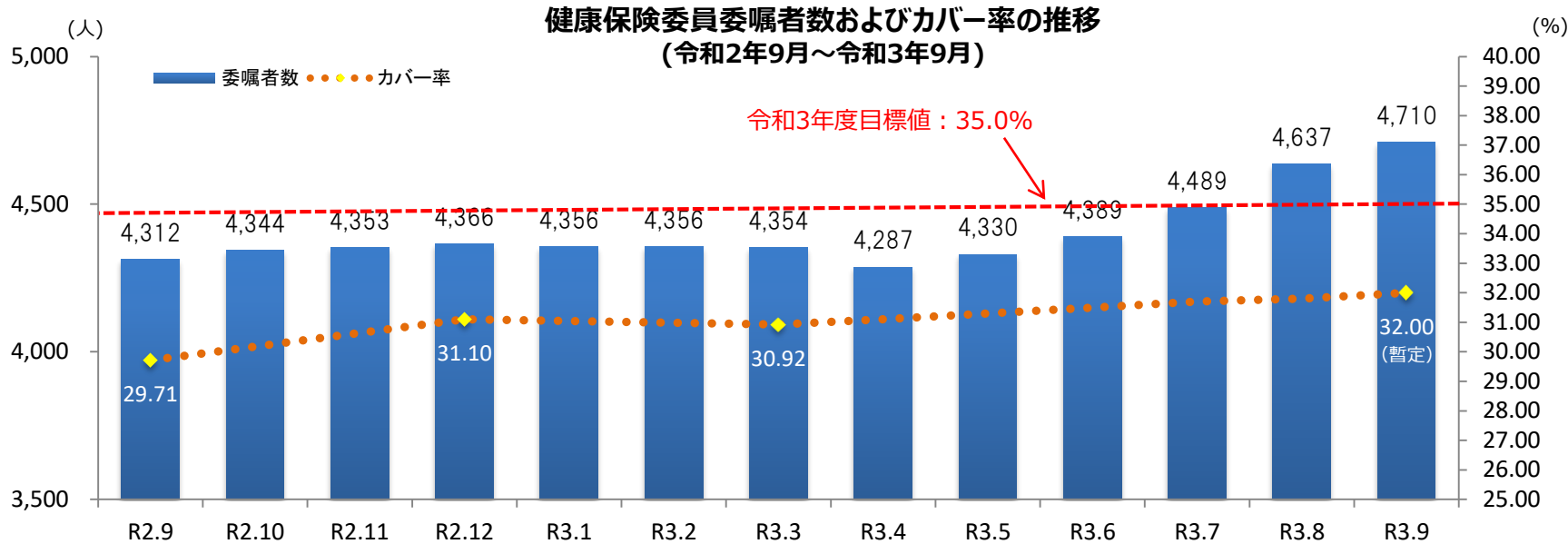
取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
適用事業所向け勧奨	計画	●	●	●	●	●	●	・新規適用事業所勧奨 【委嘱数】187 / 【勧奨数】1,082 ・被保険者100人以上事業所勧奨 【委嘱数】20 / 【勧奨数】267 ・広報紙「けんぼだより」勧奨 【委嘱数】141 / 【勧奨数】約86,000 ・健康宣言事業所で健康保険委員未登録先勧奨 【委嘱数】17 / 【勧奨数】42 ・健康宣言時の健康保険委員登録 【委嘱数】113
	実施	●	●	●	●	●	●	
訪問による勧奨	計画	← 随時実施 →						・新型コロナウイルス感染症の影響により、支部職員による事業所訪問は未実施となった。
	実施							
健康保険委員向け広報紙の発行	計画		●		●			・5月…保険料率グッズについて/「健康な職場づくり宣言」について/世界禁煙デー/第5期保険者機能強化アクションプランについて ・7月…事務手続き冊子の配布/「健康な職場づくり宣言」事業におけるパートナー企業について/事業者健診データの提供について/千葉支部移転のお知らせ
	実施		●		●			
研修会、表彰式の開催	計画				●			・研修会…8月にオンライン研修会の開催に向け関係機関との調整を開始した。11月に研修会の実施を予定している。 ・表彰式…8月に表彰対象者の選定を行い、9月に表彰者を決定した。11月に表彰者の事業所へ訪問のうえ、賞状授与する。
	実施					研修会及び表彰式の調整開始		

3. 評価理由

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から支部職員による事業所訪問は実施できなかったものの、毎月の健康保険委員登録の文書勧奨や各種広報紙の発行などは計画通りに実施した。また、初の試みであるオンライン研修会の開催に向け、関係機関との調整を行った。緊急事態宣言下で、可能な限りの施策を実施したが、KPIの目標値と実績の乖離が大きいとため、進捗状況を「△」とした。

2.広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進③

【企画総務グループ】



※令和3年4月に、委嘱者管理リストを整理（資格喪失者数を差し引き）したため一時的に減少。
 なお、令和3年3月～9月末のカバー率については、現在、本部において集計中のため未掲載。

≪健康保険委員向け広報紙≫

2021年春号
協会けんぽちび

2021年夏号
協会けんぽちび

「健康な職場づくり宣言」事業における
パートナー企業について

協会けんぽに加入する40歳以上の
方の事業者健診データをご提供ください!

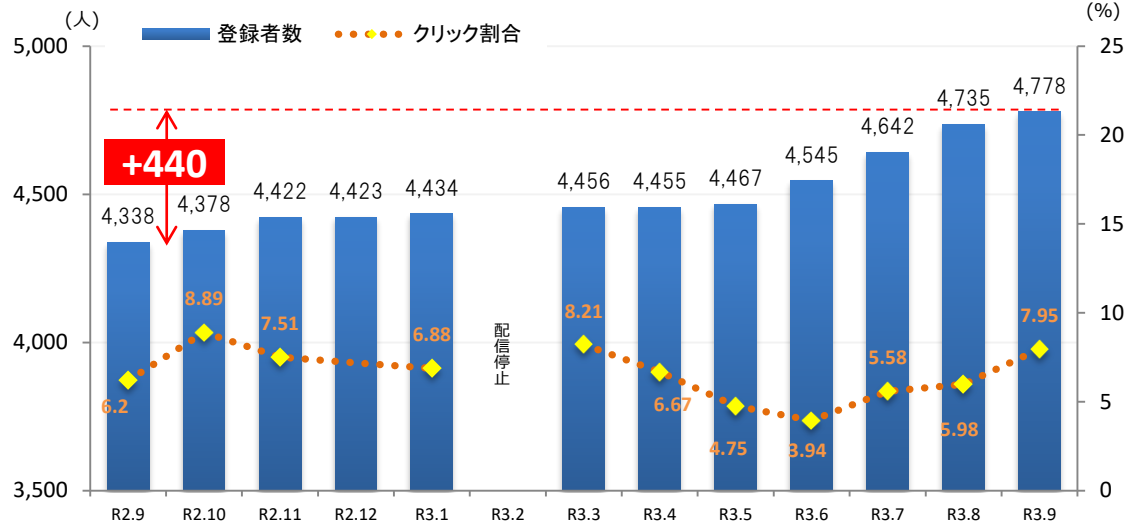
協会けんぽ千葉支部の
移転のお知らせ

≪協会けんぽちび
 (発行月) 5・7・10・1月
 (サイズ) A3両面二つ折り
 (デザイン) 業務委託

2. 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進④

【企画総務グループ】

「メールマガジン登録者数及びクリック数割合」



※クリック割合基準値とはメルマガ内のリンクを一つでもクリックした人の割合で一般的には5%以下とされている。
 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止による業務縮小のため、令和3年2月は配信停止。

「納入告知書同封チラシ」



- ・毎月20日頃に送付。
- ・A4サイズ、両面。(8月のみA3両面)
- ・送付事業所数：約87,000社に送付。(R3年9月現在)

「事務手続き冊子 (R3.6月改訂版)」



「その他広報」



・例年6月の算定基礎届説明会が新型コロナウイルス感染症の影響から中止となったため、7月に健康保険委員あてに送付。

- 【社会保険ちば】
- ・社会保険協会のホームページに公開、毎月上旬頃
- ・社会保険協会にて年4回冊子発行

3.ジェネリック医薬品の使用促進①

事業計画

- ジェネリックカルテ等により阻害要因を明確にし、医療機関や調剤薬局に対する働きかけを強化
- 関係団体等との協力連携を強化し、統一感を持った広報を展開しオール千葉体制の取組を推進

上期進捗状況 ○

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
ジェネリック医薬品使用割合を年度末時点で80.9%以上とする	80.9%	80.4%【+1.2%】 (全国平均80.0%) <small>※R3.7実績</small>	79.2% (全国平均78.5%) <small>※R2.7実績</small>

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 電車中吊り、新聞、ラジオ広告をはじめとした各種広報の実施	計画					●		<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品推進月間となる8月に以下の広報を集中的に実施した。 電車中吊り（JR中央総武線：8/16-8/29）、トレインチャンネル（JR京葉線：8/23-8/29）、まど上チャンネル（JR総武快速線：8/16-8/29）、ラジオCM（bayFM：8/1-8/31）、テレビCM（千葉テレビ：8/16-8/29）、YouTube広告（8/1-8/31）、Yahoo! 動画広告（8/1-8/31）、新聞広告（千葉日報：8/23）、ランディングページ（8/1～） ※今年度も千葉県、健康保険組合連合会千葉連合会と連名で広報を実施。しかし、千葉県薬剤師会からは昨年度発生したジェネリック医薬品の不正製造によるジェネリック薬品の供給不足を受け、表立った広報は控えたいとの申出があり、各種広報媒体における千葉県薬剤師会の名称を削除した。
	実施					●		
ジェネリック医薬品軽減額通知の発送（本部実施）	計画					●		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度については、計画を変更し、令和4年2月に実施を予定している。
	実施					計画変更		
医療機関別・薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付	計画					●		<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から続くジェネリック医薬品の供給不足に伴い、下期実施に計画を変更した。
	実施					計画変更		
② 医療機関や薬局への訪問勧奨	計画			●	●	●		<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び昨年度からのジェネリック医薬品の供給不足を受け、医療機関や薬局への訪問を自粛し、下期以降実施に計画を変更した。
	実施					計画変更		
ジェネリック医薬品使用促進の啓発グッズ（お薬手帳カバー）の作成、配布	計画			●	●	●		<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度からのジェネリック医薬品の供給不足を受け、下期実施に計画を変更した。
	実施					下期に実施を見送り		

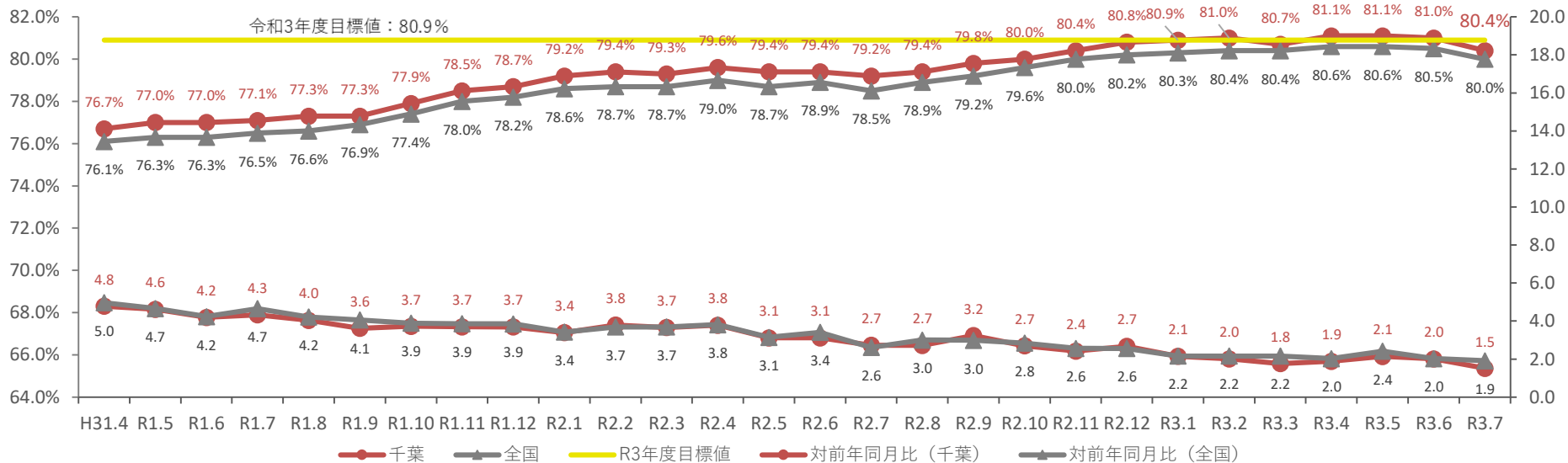
3.ジェネリック医薬品の使用促進②

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

3.評価理由

・新型コロナウイルス感染拡大の影響があったものの、ジェネリック医薬品の強化月間である8月に千葉県全体で広報に取り組むことができた。その一方で、ジェネリック医薬品の供給不足による影響から、多くの事業が計画通りに進めることが難しくなった。KPIについて、7月は例年、新薬の追加でジェネリック医薬品の使用割合が一時的に低下することに加え、供給不足が影響し、80.4%となっているが、4月～6月は81.0%以上となったことから、進捗状況を「○」とした。

「ジェネリック医薬品使用状況（平成31年4月～令和3年7月）」



「令和3年度ジェネリック医薬品広報物（一部）」

▼電車中吊り広告



▼まど上チャンネル広告の様子



4.インセンティブ制度の周知

事業計画

- インセンティブ制度の仕組みや意義の理解を深める周知広報を実施

上期進捗状況 ○

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
設定なし	—	—【—】	—

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 加入者や事業主に対し広報紙やホームページ、メールマガジン等で分かりやすい情報発信を行う。	計画	●	●			●		<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体広報紙、事務手続き冊子や卓上カレンダーに記事掲載を行い、制度の周知を図った。 ・令和2年度インセンティブ評価結果については、下期に各種広報紙及びホームページに掲載を予定している。
	実施	●			●	●		

3.評価理由

- ・広報計画に沿って広報を実施し、周知を図ることができたため、進捗状況を「○」とした。

5.医療データの分析に基づく効果的な取組の推進、地域の医療提供体制への働きかけ

【企画総務グループ】

事業計画

- 医療費分析を行い、地域の課題を明らかにするとともに効果的な取組の企画・立案を図る
- 地域における効率的かつ充実した医療提供体制の構築に向けて、各種会議において被用者保険の保険者の立場から意見を発信

上期進捗状況 △

1. KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信を実施する	実施あり	実施なし	実施なし

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 千葉支部における医療費分析の実施（大学との共同研究を行い、その結果をコラボヘルス等へ連携）	計画	●	●	●	●	●	●	・日本大学松戸歯学部と「歯科受診と医科医療費に関する」共同分析を実施。
	実施	●	●	●	●	●	●	
② 地域医療構想調整会議等、県などが主催する会議において被用者保険の保険者の立場からの意見発信	計画	●	●	●	●	●	●	・8月、9月に書面開催された各地域医療構想調整会議において、千葉支部として統一した意見を発信。
	実施					●	●	

3.その他

・【6月】千葉県民の健康状態や生活習慣の実態を把握し、今後の健康施策に活かすための基礎資料とすることを目的としたデータ提供に関する打合せを千葉県、千葉県衛生研究所、協会けんぽ千葉支部の3者で実施。令和2年度健診受診者リスト（千葉県居住者）を匿名化した状態で提供する方向で合意。令和4年1月頃に提供を予定している。なお、提供後は千葉県衛生研究所にて国民健康保険の加入者データと合わせて分析をする。

4.評価理由

・今年度から新たな取組として歯科に関する分析事業を開始することができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催ではあったが、地域医療構想調整会議等で各圏域に向けて千葉支部として統一した意見発信を行えた。しかし、医療データ等を活用した意見を発信することはできなかったため、進捗状況を「△」とした。

(3) 組織・運営体制について

【運営方針】

保険者機能の基盤となる支部の組織体制について、標準人員に基づき、生産性の向上を見据えた、弾力的な人員配置の実施を適正に行うとともに、OJTを中心に据えた各種研修の充実により、人材育成を図る。

【重点事項】

項 目	担当グループ	ページ
1. OJTを中心とした人材育成	企画総務グループ	35
2. コンプライアンス及びリスク管理の徹底		36
3. 費用対効果を踏まえたコスト削減等		37

1.OJTを中心とした人材育成

事業計画

- 管理者のマネジメント力や職員の企画力の更なる向上による組織全体の生産性向上及び人材力の底上げ

上期進捗状況 ○

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
設定なし	-	-【-】	-

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 新入職員支部内研修の実施	計画	●	●	●	●	●	●	・採用後6ヶ月間のOJT研修を実施。支部内の各業務（企画総務、保健、業務、レセプト）を経験した。
	実施	●	●	●	●	●	●	
② 支部必須研修の実施	計画		●	●	●	●	●	・昨年度と同様に下期（令和3年12月～令和4年3月）に必須6研修を順次実施を予定している。
	実施							
③ 支部独自研修の実施	計画	●	●	●	●	●	●	・スタッフを対象とした「協会の価値を知る研修（対話力向上勉強会）」を実施。下期（令和3年11月）に研修後のフィードバックを実施を予定している。
	実施	●	●					

3.評価理由

- ・新入職員に対するOJT研修や支部独自研修を計画的に実施し、職員の資質向上を図ることができたため、進捗状況を「○」とした。

2.コンプライアンス及びリスク管理の徹底

事業計画

- 法令等規律の遵守（コンプライアンス）の徹底
- 個人情報保護や情報セキュリティの適切な管理
- 大規模自然災害発生時に備えた訓練の実施

上期進捗状況 ○

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
設定なし	—	—【—】	—

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 朝礼等を活用したコンプライアンスへの意識啓発	計画	●	●	●	●	●	●	・各グループにおいて朝礼時に行動規範やコンプライアンスマニュアル等の復唱を行い、継続的に職員の意識啓発を図っている。
	実施	●	●	●	●	●	●	
② 自主点検の実施	計画		●			●		・令和2年8月の本部監査室による内部監査で指摘された事項を中心に自主点検を行い、改善状況を確認した。
	実施		●	●				
③ ファイル保存状況の各種点検の実施	計画	●	●	●	●	●	●	・毎月、全職員のPC内個人領域について点検を実施した。パスワード設定や各種ファイルの管理状況等の確認を行い、継続的に職員の意識向上を図っている。
	実施	●	●	●	●	●	●	
④ 安否確認システムを利用した模擬訓練の実施	計画			●				・大地震を想定した安否確認システムによる模擬訓練を実施。応答率100%達成し、職員のシステム習熟度の向上を図ることができた。（7月・8月においても大雨の影響による安否状況や出勤確認のため安否確認システムを利用）
	実施			●	●	●		

3.その他

・8月に「コンプライアンス委員会」及び「個人情報保護管理委員会」を開催。9月には「情報セキュリティ自己点検実施結果」について情報共有を行った。

4.評価理由

・5月～6月にかけて自主点検を行った結果、軽微な改善事項が判明したが、すべての事案については改善に向けた取組を実行していることから、進捗状況を「○」とした。

3.費用対効果を踏まえたコスト削減等

事業計画

- 調達における競争性を高めるため、一者応札案件の減少に努める

上期進捗状況 ○

1.KPI（重要業績評価指標）の進捗状況等について

項目	R3年度目標	上期実績【対前年度同月比】	R2年度上期実績
一般競争入札に占める一者応札案件の割合について20%以下とする	20%	12.5%【+4.2%】 (2件/16件中)	8.3% (1件/12件中)

2.実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	実施状況
① 公告期間及び履行期間の設定、業者への周知や仕様書の見直し等の実施	計画	●	●	●	●	●	●	・事業グループと連携し余裕をもった公告期間や履行期間の設定を行うとともに、他支部において同様の事業の落札状況の確認や過去に実施した業者等への積極的な声掛けを実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	

3.その他

- ・一者応札となった案件について、仕様書等取得するも競争入札へ参加しなかった業者に対してアンケートを実施した。

4.評価理由

- ・昨年度に比べ支部移転に伴う調達等で入札案件は増加しているが、業者への積極的な声掛けを実施したことにより令和3年度上期については目標を上回る事ができたため、進捗状況を「○」とした。

令和3年度 千葉支部上期KPI（重要業績評価指標）一覧

(1) 基盤的保険者機能関係

担当G	重点事項 KPI（重要業績評価指標）	R3年度			R2年度					
		上期			上期			年度末		
		千葉支部		全国平均	千葉支部		全国平均	千葉支部		全国平均
		実績 (対前年同月比)	順位	実績 (対前年同月比)	実績 (対前年同月比)	順位	実績 (対前年同月比)	実績	順位	実績
業務G	◆サービス水準の向上									
	①サービススタンダードの達成状況を 100% とする。	100% (±0%)	-	99.50% (+0.00%)	100%	-	99.50%	100%	-	99.53%
	②現金給付等の申請に係る郵送化率を 95.0%以上 とする。	96.3% (+1.5%)	12位	95.3% (+0.6%)	94.8%	19位	94.7%	95.2%	15位	94.8%
レセプトG	◆効果的なレセプト点検の推進									
	社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率について 対前年度以上 とする。	0.401% (+0.014%) <small>※R3.8実績</small>	3位	0.320% (+0.016%)	0.387% <small>※R2.8実績</small>	5位	0.304%	0.415%	3位	0.318%
	協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額を 対前年度以上 とする。	7,451円 (+1,544円)	7位	5,952円 (+765円)	5,907円	13位	5,187円	7,060円	5位	5,377円
業務G	◆柔道整復施術療養費の照会業務の強化									
	柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上以上の施術の申請の割合について 対前年度以下 とする。	0.95% (▲0.22%)	-	-	1.17%	-	-	1.10%	35位	1.12%
レセプトG	◆無資格受診等による債権の発生防止のための広報および保険証の回収強化									
	日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率を 対前年度以上 とする。	81.90% (▲11.19%)	46位	84.69% (▲9.45%)	93.09%	39位	94.14%	91.28%	39位	92.41%
	◆積極的な債権回収業務の推進									
	返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る。）の回収率を 対前年度以上 とする。	25.75% (+3.47%)	44位	35.99% (+3.21%)	22.28%	44位	32.78%	39.50%	45位	53.40%
業務G	◆被扶養者資格の再確認の徹底									
	被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率を 93.3%以上 とする。	-	-	-	-	-	-	92.1%	30位	91.3%

(2) 戦略的保険者機能関係

担当 G	重点事項 K P I (重要業績評価指標)	R3年度			R2年度					
		上期			上期			年度末		
		千葉支部		全国平均	千葉支部		全国平均	千葉支部		全国平均
		実績 (対前年同月比)	順位	実績 (対前年同月比)	実績 (対前年同月比)	順位	実績 (対前年同月比)	実績	順位	実績
保健 G	◆データ分析に基づいた第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施 【インセンティブ制度評価指標関連事項】									
	i) 特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上									
	①生活習慣病予防健診実施率を 60.6% 以上とする	27.1% (+3.9%)	-	-	23.2%	-	-	53.7%	32位	51.0%
	②事業者健診データ取得率を 6.5% 以上とする。	1.2% (▲0.1%)	-	-	1.3%	-	-	2.3%	46位	8.0%
	③被扶養者の特定健診受診率を 30.2% 以上とする。	9.3% (+3.8%)	-	-	5.5%	-	-	18.3%	42位	21.3%
	ii) 特定保健指導の実施率の向上									
	①被保険者の特定保健指導の実施率を 21.1% 以上とする。	7.6% (+1.6%)	-	-	6.0%	-	-	13.1%	-	-
	②被扶養者の特定保健指導の実施率を 9.4% 以上とする。	1.4% (▲2.0%)	-	-	3.4%	-	-	4.1%	-	-
	iii) 重症化予防対策の推進									
	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を 11.8% 以上とする。	10.51% (▲0.13%)	30位	10.66%	10.64%	30位	10.88%	9.90%	28位	10.2%
企画 総務 G	iv) コラボヘルスの推進									
	健康宣言事業所を 700事業所 以上とする。	649 (+161)	-	-	488	-	-	521	-	54,616
	◆健康保険委員を通じた加入者等の理解促進									
	全被保険者に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を 35.0% 以上とする。	32.00% (+4.02%) <small>※R3.9暫定値</small>	-	-	27.98%	-	42.77%	30.92%	46位	45.30%
	◆ジェネリック医薬品の使用促進 【インセンティブ制度評価指標関連事項】									
協会けんぽのジェネリック医薬品使用割合を 80.9% 以上とする。	80.4% (+1.2%) <small>※R3.7実績</small>	23位	80.0%	79.2%	23位	78.5%	80.7%	23位	80.4%	
◆医療データの分析に基づく効果的な取組の推進、地域の医療提供体制への働きかけ										
効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信を 実施する	実施なし	-	-	実施なし	-	-	実施なし		実施あり/実施なし 30支部/17支部	

(3) 組織・運営体制関係について

担当 G	重点事項 K P I (重要業績評価指標)	R2年度		R1年度						
		上期		上期			年度末			
		千葉支部		全国平均	千葉支部		全国平均	千葉支部		全国平均
		実績 (対前年同月比)	順位	実績 (対前年同月比)	実績 (対前年同月比)	順位	実績	実績	順位	実績
企画 総務 G	◆費用対効果を踏まえたコスト削減等									
	« K P I » 一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、 20% 以下とする。前年度において20%以下となった場合は前年度以下とする。	12.5% (+4.2%)	-	-	8.3%	-	-	6.3%	20位	15.5%